

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	はり、きゅう、マッサージ等施術助成				開始年度	昭和63年度	
基本目標	生涯にわたる心身の健康づくり				終了年度	平成20年度	
担当課(局)	健康福祉課	担当係	国保・高齢者医療係	記入者	井戸川 隆	評価者	井上 敏郎
20年度決算	1,878	千円	21年度予算	0	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	2,156 千円		21年度人件費	0 千円		事業従事者数	0.30 人 0.00 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町民の健康推進を図り、増え続ける医療費を適正化する。
事業の内容	国民健康保険被保険者に、療養費対象外のはり、きゅう、マッサージ費用を、3月10回以内、1回1000円助成する。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 一人あたり医療費	伸びを抑制しようとしたが、目に見える成果をあげることはできなかった。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 利用者数	希望者に窓口で、交付した。
	2 事業経費	助成金を支出した。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	一人あたり医療費	目標値	円	203,130	222,635
		実績値		222,635	230,740
		達成率	%	109.6%	103.6%
	0	目標値	円		
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	利用者数	目標値	人		
		実績値		270	289
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	事業経費	目標値	円		
		実績値		1,878,000	1,240,000
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	保険事業として、町が実施すべき事業である。 長寿医療制度施行とともに、75歳以上に限定し、平成21年度から宮崎県後期高齢者医療広域連合が引き継いでいるが、針灸師会や障がい者団体から、対象者の拡大(維持)要望も強い。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	非常に長期的な目標であり、成果判定が難しい。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	非常に長期的な目標であり、効果判定が難しい。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	はり、きゅう、マッサージ等施術助成	担当課(局)	健康福祉課
-------	-------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	現状維持が適当である。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎国保事業としてではなく、町民全体を対象とすべきか、またどのような目的で行うのか検討すべきである。 ◎障害者支援の方向での対策も必要かと思う。 ◎75歳未満を対象外としたことで、今後医療としての「はり、きゅう」が増加するのか、推移を見てもらいたい。
	コスト	現状維持	